

建 廃 協 NEWS 110号

9月26日金曜日、東京で初めてできた中間処理工場、
日成ストマック・トーキョーへお邪魔しました。

マンパワーによる選別



▲粗選別（3F）

荷下ろしした廃棄物を、木・紙・鉄・非鉄・廃プラスチック類等の品目のうち比較的大きなものの、機械選別に不適なものを、重機・人力で除去した上、グリズリフィーダ（振動ふるい機）に投入し、手選別に不要な細かいものや土砂等を除去した上で、手選別コンベア上の流れ作業で品目毎に選別しています。以上の工程は人員を多く配置し、マンパワーにより、高品質な選別が可能になっています。



▲手選別（2F）

アルコールインターロッキング・点呼ロボ

すべての収集運搬車両にはアルコールインターロックが設置されています。この機械はエンジンの始動前にアルコールチェックをし、アルコールを検知するとエンジンが始動しない仕組みとなっており、飲酒運転の防止ができます。

また、点呼用ロボットも導入し、アルコールチェック管理業務の大幅な効率化が図れております。こちらの導入することにより、乗務員の安全への意識がより向上しました。



スポットライト 部品の在庫や修理予定等の見える化



	新電池(未使用)	充電電池	使用済み電池	リチウム電池	ニッケル水素電池	鉛蓄電池	その他
4月	0.089	0.128	0.209	0.002	0.242	0.668	3.196
5月	48.4	1.5	13.3	0.7	3.8	2.0.1	
6月	31.6	1.2	9.5	0.1	1.2	15.5	11.2
7月	33.0	1.2	11.0	0.07	3.3	18.4	2.2
8月	30.4	0.8	11.5	0.1	3.6	15.5	14.5
9月	38.1	1.4	10.4	0.05	3.3	21.1	1.5
9月累計	26.5	0.3	5.7		2.8	14.9	6.2

部品の在庫状況や設備の修理予定、危険物の混入状況等をデータ管理のみではなく機械室内のホワイトボードに記入・掲示しており、全員が把握できるようになっています。また色分けにより、優先度がわかりやすくなっております。

圧縮梱包機の入替え

混合残渣選別プラント



圧縮梱包機の入替を行い、圧縮できる品目を追加しました。
こちらの導入により、圧縮率の増加や圧縮できるものが追加されたことにより、運搬効率の向上が図られています。



破碎後の混合として貯留した廃棄物を更に高精度選別装置（トロンメルスクリーン、風力選別・振動スクリーン、磁力選別機）に投入にすることに最終処分場に行く廃棄物を徹底的に減量します。

初期消火方法の統一化および自動消火設備の導入

昨今のリチウムイオン電池等混入による発火事故が多発しておりますが、弊社も例外ではなく発生しております。発火事故に備え、令和5年の9月に自動消火設備を導入しました。温度センサーによる一定の温度以上および炎センサーによる炎を感知すると自動消火する仕組みで、発火してもすぐ、消火するようになっています。
また、小型の消火スプレーを導入し、初期消火方法を統一しました。



共同購買の利用



共同購買ミズノで作成してもらった作業着を拝見。ミズノでは作業着、安全靴、防寒着等扱っています。社名やロゴを入れることも可能。



共同購買二次処理先の(株)ジー・イーテクノス(サンビック)に搬出する、集塵グスト。
[詳細はこちら](#)